

平成 28 年 10 月 28 日

教育長・各課（局・室）長 様

与謝野町長 山 添 藤 真

平成 29 年度の予算編成について

平成 29 年度の予算編成については、別紙の「平成 29 年度与謝野町予算編成方針」によって編成しますので、職員に十分趣旨を徹底され、遺漏のないよう、かつ期限厳守の上、必要書類を提出してください。

私は、町長に就任以降、町民憲章に謳われたまちの将来像を実現するために「みんなの知恵と技術で、新しい価値を生むまちづくりの推進」を基本姿勢とし、町政運営を進めてきました。過去 2 年間は、平成 27 年度に「うねりを生み出す年」、平成 28 年度には「行動を起こす年」を年次スローガンに掲げ、全庁体制で様々な事業に取り組んできたことにより、本町は確実に良い方向に進んでいると確信しています。

平成 29 年度は、この間に種を蒔き、水をやり進めてきた事業が、根を張り花開くよう、引き続きチャレンジングで実効性のある町政運営を進めたいと考えています。また過日から実施している来年度予算編成に係る協議結果を踏まえ、新たな取り組みの事業計画の立案や進行中の事業については、停滞することなく更に進展していけるよう PDCA を徹底して予算編成に取り組んでください。

一方で、本町の財政状況に目を向けると、平成 28 年度からは平成 27 年度国勢調査人口の適用及び合併算定替えによる普通交付税の段階的縮減により、平成 28 年度の普通交付税は、平成 27 年度と比較し、約 1 億 2 千 7 百万円減少しており、平成 29 年度は更に減少する見込みです。そのため、経常経費が肥大化している現状を打開しなければ、町財政は危機的な状況を迎えることとなります。

したがって、それぞれの組織で平成 29 年度指針を策定した上で、職員一人ひとりがすべての事業において改善の余地がないか徹底的に検証し、将来に向けたまちづくりの視点に立ち既存事業の廃止・縮小の検討、事業の優先順位の明確化、一般財源確保の取り組みなど創意工夫が明確に見える予算編成に取り組んでください。

昨年同様、失敗を恐れず「Try & Error」の精神で、全職員一丸となり平成 29 年度に向けた取り組みを開始します。

<提出期限>

平成 28 年 11 月 22 日（火曜日）

<提出先>

企画財政課 財政係

<その他>

その他予算要求について詳細な点については、企画財政課からの「平成 29 年度予算要求における特記事項」を参照ください。